

玉川病院を受診された患者さまへ

当院では下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	当院の左室駆出率が低下した心不全（HFrEF）患者に対する薬物治療の実態調査
当院の研究責任者（所属）	大館 祐佳（玉川病院 薬剤科）
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	当院の左室駆出率が低下した心不全（heart failure with reduced ejection fraction：HFrEF）患者に対する薬物治療の実態調査を行う。ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬（mineralocorticoid receptor antagonist：MRA）、アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬（angiotensin receptor neprilysin inhibitor：ARNI）またはアンジオテンシン変換酵素阻害薬（Ace inhibitor:ACE-I)/アンジオテンシンII受容体拮抗薬（Angiotensin receptor blocker：ARB）、ナトリウム・グルコース共輸送体（sodium glucose cotransporter：SGLT）2阻害薬等、β遮断薬（β blocker）、退院時の併用率、薬剤選択の理由、有害事象、薬剤師の関与などについて実態調査を行う。
医学並びに社会への貢献度の予測について	本研究結果を学会および論文で公表することにより、HFrEF薬物治療の実態を明らかにし、治療の問題点や課題、有害事象の未然回避方法の発見、また薬剤師のさらなる貢献の一助になると思われる。
調査データの該当期間	2018年4月 ～ 2023年5月
研究の方法（対象となる方）	当院において2018年4月～2023年5月の入院期間中にHFrEFと診断された患者
研究の方法（使用する情報）	本研究では、以下の診療録情報を用います。 性別、年齢、身長、体重、喫煙・飲酒歴、併存疾患。上記薬剤の使用実態として、薬剤名、用量、用法、使用日数や退院時の併用率、薬剤選択の理由、有害事象、薬剤師の関与について調査する。有効性と安全性の評価のために関連する各種生化学検査値や生理検査値を調査する。
試料/情報の他機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	使用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特的できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会発表や論文での公表を予定していますが、その際も対象患者様を特定できる個人情報は使用致し

	ません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：03-3700-1151 担当者：薬剤科 大舘 祐佳
備考	なし